

# 一 般 質 問 通 告 書



平成 29 年 2 月 20 日

前  
午 11 時 15 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 20 日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	湖西市の地域医療体制整備と地域包括ケアシステムの構築について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市の地域医療体制整備と地域包括ケアシステムの構築について

### 質 問 の 要 旨

#### (質問しようとする背景や経緯)

湖西市の高齢化率（総人口に占める 65 歳以上の割合）は、H28 年 3 月末で 25.5%。「少子・超高齢社会」つまり、社会を支える人口が減り、支援を必要とする人が増える社会が到来しています。

そのような時代に備えるために、国は、新たな医療体制（地域医療構想）や専門職と地域住民も担い手となる総合支援体制（地域包括ケアシステム）を団塊の世代が全て 75 歳を迎える 2025 年までに各自治体で構築するよう進めています。

当議会も、昨年 6 月定例会において「地域医療等対策特別委員会」を設置し、議員の半数 9 人が委員となり、地域医療等のあり方についての調査研究を開始致しました。

まず、医療・介護事業所の状況把握の為に市内の 6 事業所へ出向き、また、関係する医会等 3 団体には、お越し頂き意見交換を行いました。其々の立場から行政や議会への思い、要望、課題等を沢山伺いました。その中から多くの事業所、団体が共通して訴えられた内容を課題として抽出し、所管である健康福祉部との意見交換も行いましたが、医療介護現場の事業者の思いと健康福祉部担当者の認識には、隔たりを感じました。

#### (質問の目的)

地域医療対策では、国や静岡県を示す地域医療構想に逆行すること無く、住民、市内関係機関はもとより、浜松市、豊橋市等とも協議して市内医療機関の機能分化（再編）作業を行い、市民が安心して住み慣れた地域で最期まで生活できる仕組み作りをして欲しい。

そして、その医療・介護の仕組みを住民が上手に利用でき、支え合う地域包括ケアシステムの構築をまずは、行政主導で開始して欲しい。

#### (質問事項)

1. 市は、地域包括ケアシステム構築のための市民の医療需要を把握するため、市内において必要な医療資源の種類、量等を調査、把握しているか。

2. 浜松市と一つの医療圏域だが、浜松市と湖西市内の医療機関の機能分化について、浜松市との話し合いは行われているのか。
3. 市立湖西病院の改革プランは、議員全員協議会で、国、県が地域医療構想に示している地域医療にシフト変えをせず、急性期病院の方針で今後もいくと説明されたが、湖西医会、浜名医師会等との懇談等を経て理解を得られているのか。
4. 湖西市の地域医療や地域包括ケアシステムのビジョンは、どのようなものか。
5. 地域包括ケアシステム構築の進捗状況は。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書



平成 29 年 2 月 27 日

前  
午 11 時 59 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 27 日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 佐原佳美



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答 <input type="radio"/> 一括の質問答弁 <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題	
2	市長施政方針について	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	市長施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯) 市長施政方針の説明を確認するため。</p> <p>(質問の目的) 市民の福祉の向上に繋がる施策を具体的に伺いたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「産婦人科医の誘致助成事業におきましては、残念ながら、現在までのところ、応募がない状況であります。引き続き産婦人科医の確保に向けて取り組んでまいります。」と説明されました。産婦人科医院誘致について、具体的な誘致（確保）策を伺いたい。</li>   <li>2. 平成 28 年度に実施したこととして『サイクリング事業の環境整備』と説明されましたが、どのような整備をされましたか。 また来年度はどのような整備を計画していますか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



# 一 般 質 問 通 告 書

29年 2月 20日

前  
午 11時 15分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

H29年 2月 20日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 豊田一仁



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	消防本部組織及び業務の見直しについて	
2		
3		
4		
5		

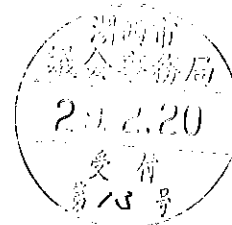
※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	消防本部組織及び業務の見直しについて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>一昨年秋、市議会から委員会要望として市長部局に提出した中に消防本部に対する「職員定数条例の見直し」との項目がある。</p> <p>これは、近年の救急車の出動要請件数の増加と、更に出動時の市外医療機関への搬送件数の増加による、人員及び車両の拘束時間の増大による救急業務管理上の問題と、職員の負担の増大を考慮した上での要望であった。</p> <p>この要望に対し、当局からは「定数条例の改正は財政的にも非常に大きな課題であるため、慎重な見直しが必要とされます。そのため、将来的な救急需要の推移を含め、救急隊員の専従化、出動態勢の見直し等、様々な問題を総合的に捉え、十分な消防体制を確保するために必要となる適正な定数の検討を行います。」との回答を受けている。</p> <p>昨年の消防の出動数は、火災出動 18 件に対し救急出動 2,045 件、救助等 45 件であり、救急搬送のうち市内搬送は 60%であったとされている。</p> <p>市民の皆さんの火災予防意識や消防本部の災害予防活動もあり、火災出動の減少が進む中、高齢化の進行もあり救急出動は今後さらに増加することが予測される。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民生活の安全・安心の為、消防体制の検討や見直し作業の状況を確認したい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 状況分析と業務や組織の検討、見直しはなされたか。もし見直しをされたのであれば、その手法、範囲、内容を伺いたい。</li> <li>2. 消防業務の遂行に関しては消防団の存在も大きな検討要因と推測する。消防団の構成やその担うべき業務に関してはどのように検討しているか。</li> </ol>	

3. 救急業務は市の医療部門等との密接な関連があると考えます。これらの部門は検討に関与しているか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること





# 一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 2 月 20 日

前

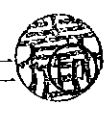
午 11 時 52 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 20 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="radio"/> 一問一答	<input type="radio"/> 一括の質問答弁	<input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題			
1	産業廃棄物処理施設建設計画への対応について			

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	産業廃棄物処理施設建設計画への対応について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>豊橋市原町にある産業廃棄物焼却施設を経営する会社が、大規模な施設への建て替えを計画している。</p> <p>当市にとっては大きな関心事である。</p> <p>平成 28 年 9 月に新所原と白須賀の 2 会場で説明会が開催された。</p> <p>その後住民から意見書が出されていたが、このたび、この意見書に対する回答が 2 月中旬に出され縦覧されている。</p> <p>回答は住民の不安を軽減する内容には至っていない。大気汚染と騒音に係る生活に密着した問題であるだけに、本件に対する市の捉え方を確認しておきたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の不安軽減に向けた対応につなげていきたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 意見書で述べられている市民の意見や要望は、市としてどう受け止めているか。</li> <li>2. 建設計画の全体を捉えて、市ではどのように受け止めて対応しようとしているのか。</li> <li>3. 環境基準を事業者に順守してもらうための対策を、市ではどのように考えているか。</li> <li>4. 市として住民の声をしっかりと把握し対処していくには、それなりの流れを明確にした仕組みを作ることが必要と考えるがいかがか。</li> </ol>	

5. 湖西市としての考えや意見、また市民の要望などを、指導管理の立場にある豊橋市に伝え協議していくには、両市による連絡協議会的な組織を立ち上げることが有効かと考えるがいかがか。
  
6. 廃棄物処理施設に関連した対応の的確性を高めるために、事業計画の事前公開や紛争の予防や調整を図ることを目的とした条例を制定したらと考えるがいかがか。

一 般 質 問 通 告 書



平成 29 年 2 月 27 日

前

午 〃 時 10 分 受 付

後

(受付順位 番)

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 27 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 吉田建二



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答	
番号	主 題	
2	施政方針の推進に向けて	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針の推進に向けて
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>29年度の施政方針が3月定例議会の冒頭において述べられ、市長がかねてより掲げている5つの旗に沿って取り組んでいく施策の骨子について説明があった。</p> <p>その内容はいずれの項目においても市民の関心が高く、大きな期待が寄せられていると認識されるものばかりである。</p> <p>そこで2つ目の旗である「活気あるまちづくり」の中で掲げられた2つの事項について、もう少し具体的におたずねし、事業の推進につなげていきたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>事業の更なる推進をめざす。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人口の減少に歯止めをかけるための施策の1つに、定住化の促進について述べておられ、有効な対応策の調査研究を進めていくということですが、定住化促進のための調査研究は具体的にはどのように進めていくのか、その概要について伺いたい。また、具体的なことが未定な場合は、市長の調査研究に寄せる構想を伺いたい。</li> <li>2. 公共施設再配置の個別計画に取り組んでいくとのことですが、市民会館の再整備についての大方の取組みのスケジュールをお尋ねしたい。</li> <li>3. 市民会館の再整備時期が先送りになることを心配する声は多く聞いている。市民会館の早急な再整備について可能なところから着手していくと述べているが、市長の構想はどのようなものかお尋ねしたい。</li> </ol>	



# 一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 2 月 20 日

前  
午 11 時 55 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 20 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	天竜浜名湖線の通学費補助による利用促進について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	天竜浜名湖線の通学費補助による利用促進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市の北部地域から中・高校生が公共交通機関を利用して通学するには主に天竜浜名湖鉄道（以下天浜線という）を利用することになります。しかし、例えば天浜線の乗車料金は知波田/新所原間が片道270円で、通学定期ですと6ヶ月間で36,470円になります。これは決して安い金額とは言えず、天浜線の乗車料金は学生を抱える世帯にとって負担となっています。</p> <p>天浜線は運行本数が少ないことや運行時間等が合わないことに加え、交通費が負担になることから、家族が車でJR新所原・JR鷲津方面まで送り迎えすることが多くなっています。朝の通学時間帯には301号線は渋滞しており、時間の面でも子育て世代の家庭にとって負担になっています。また、通学のため自転車でJR鷲津駅・JR新所原駅方面へ向かう高校生もおり、交通安全や防犯の面でも不安があります。</p> <p>そこで、通学費の負担軽減と天浜線の利用促進を図るため、湖西市が通学費補助制度として天浜線を利用する中・高校生の通学定期券購入費用を補助することが有効と考えます。</p> <p>天浜線を利用して通学をしたい、あるいは将来そうしたいと考えている学生の数は現在のところ多くはありませんから、補助を行っても、市の財政に大きな負担はないと考えます。通学支援として、子育て世代の負担を軽減するだけでなく、天浜線の存続にも効果があるのではないのでしょうか。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>中・高等学校等に天浜線を利用して通学する生徒の保護者の負担軽減と天浜線の利用促進を図ることを目的に、通学に天浜線を利用する中・高校生の通学定期券購入費用の補助を行うことを提案する。</p>	

(質問事項)

1. 鷺津駅・新所原駅方面へ自転車で通学する中・高校生には、交通安全・防犯の面から不安がありますが、そのことに対してどうお考えですか。
2. 天浜線を利用する市内の15歳以上の通学者のうち、湖西市内と湖西市外に通学する人数をそれぞれお聞かせ下さい。また湖西市外の主な通学地を教えてください。
3. 現在、湖西市は、天浜線を利用して通学する学生に対して、何らかの補助制度・支援策を実施しておられますか。
4. 最近5年間の天浜線の湖西市内駅で乗降する人数をお聞かせ下さい
5. 他の市町村においても、子育て世代の負担軽減とローカルな公共交通機関の利用促進等のために通学費補助制度が実施されることがあります。湖西市においても通学費補助制度を導入してはどうでしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること





# 一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 2 月 27 日

前  
午 11 時 55 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 27 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
2	施政方針説明(子育て・教育支援による「幸福度日本一のまち」)について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針説明(子育て・教育支援による「幸福度日本一のまち」)について

質 問 の 要 旨

(質問しようとする背景や経緯)

市長は昨年の湖西市議会 12 月定例会で行った所信表明において「子育て・教育への支援による、幸福度日本一のまち」をお示しになり、その内容として「保育の受け皿整備、子ども医療費の無料化、市内での産婦人科医師、出産の場の確保、給付型奨学金の拡充などにより、湖西市に住んで子育てがしたいと思っただけの街にしようということですので」と説明をされておりますが、今回の施政方針説明において小・中学校の学校教育における教育条件の整備等重点的に講ずべき施策について何も触れられておりません。

平成 26 年に出版された「地方消滅」において今後の人口問題のカギを握るのは 20 歳から 39 歳の若年女性と明言されていますが、子育て・教育は、まさに若年女性の最大の関心事であると考えます。若年女性がこの問題に払う苦勞を取り除き、安心して社会に進出できる基盤を教育条件の整備等重点的に講ずべき施策によって整えることも市長の子育て・教育への支援に含まれていると思います。

先日、平成 30 年度から導入される予定の新学習指導要領が発表されました。取り分け、小学校 3 年生から 6 年生までの英語教育の教科化に伴って、年 35 授業時間の純増に対して早急に対策を講じなければならないことは、まさに教育条件の整備等重点的に講ずべき施策に該当する案件であると考えます。

市長は、『次の時代へ全力投球』をスローガンに掲げておられます。市長はまさにまちづくりの最高リーダーに他なりません。「子育て・教育への支援による、幸福度日本一のまち」の実現のためには、斬新な構想力、豊かな展開力、確固とした遂行能力は不可欠の要件であると考えます。

子育て・教育支援による幸福度日本一のまちの実現のためには、教職員の多忙化により教育現場で起きている教育の貧困化を食い止め、若年女性の子育て・教育に払う苦勞を取り除く政策が不可欠の要件であると考えます。

(質問の目的)

子育て・教育支援による幸福度日本一のまちづくりは、教育の現場における教職員の多忙化を緩和するための教育条件の整備、若年女性の子育て・教育に払う苦勞を取り除く教育条件の整備等の重点的に講ずべき施策を策定することで、実現へ向かうと考えます。

(質問事項)

1. 子育て・教育支援とひとまとめにされていますが、子育ては市長部局、教育は教育委員会のそれぞれの所管事務です。管轄の異なる子育てと教育を包括的に考えておられるならば、所管を越えた政策案はすでにあるのでしょうか。

2. 静岡県吉田町は、次期学習指導要領の改訂案に合わせ、学校運営の改善をめざすために、新しい教育プランに基づき教育改革を進めています。市長は吉田町の教育改革をどのように受け止め、湖西市への取り組みに生かしていく考えですか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



# 一 般 質 問 通 告 書

平成 29 年 2 月 24 日

前

午 / 時 00 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 29 年 2 月 24 日

湖西市議会議長 二橋 益良様

湖西市議会議員 中村 博行 

質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	施政方針に対する質問 (湖西病院の機能の充実と経営改善)	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	施政方針に対する質問（湖西病院の機能の充実と経営改善）
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="236 521 730 560">（質問しようとする背景や経緯）</p> <p data-bbox="213 573 1372 824">前 12 月議会で市長は、「自分の考えや市民からの要望などを入れて病院改革プランを作成する」と答弁されました。また先日の施政方針では「湖西病院の機能の充実と経営改善について、効率的で有益な施設の管理や整備を計画的に進めるべく予算の確保により、可能なところから実現に向け着手していく」と述べられました。</p> <p data-bbox="213 837 1353 1037">改革プラン策定委員会での作業も終わり、現在改革プラン(案)をウェブサイトなどで公表し、パブリックコメントを募集しています。このプランには、どのような機能の充実と経営改善が盛り込まれているのかを伺います。</p> <p data-bbox="229 1160 440 1198">（質問の目的）</p> <p data-bbox="245 1211 497 1249">湖西病院の再生</p> <p data-bbox="229 1373 405 1411">（質問事項）</p> <ol data-bbox="220 1424 1331 1787" style="list-style-type: none"> <li>1. 病院の機能の充実について、来年度はどのように進められますか。また市長が特に機能の充実に必要なだと考えられていることも併せて、お聞かせください。</li> <li>2. 来年度の経営改善の目標をお聞かせください。</li> <li>3. 病院の自立について、どのように考えていますか。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること